





地球に愛を 子どもに愛を

ペットボトルのキャップを集めて
世界の子どもたちにワクチンを届けよう！

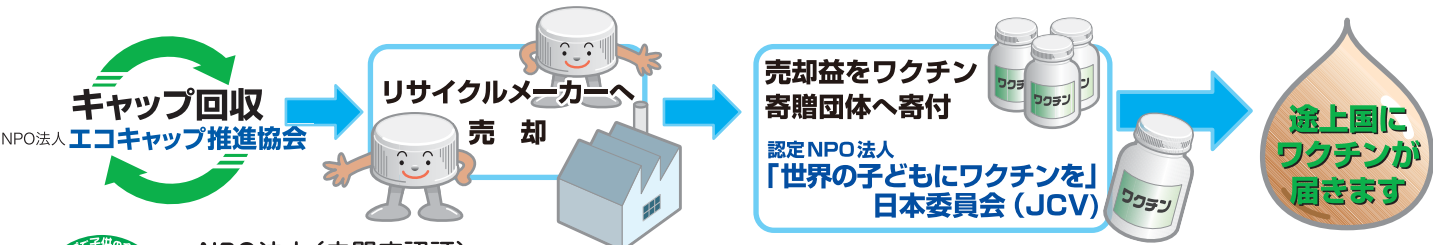
ゴミとして焼却処分されると
キャップ430個で3,150g
のCO₂が発生します。



ペットボトルのキャップで世界
の子どもにワクチンを届けます。

-  **あなたの行動が世界の子どもと地球の未来を創ります！**
-  **小さなキャップでも、分ければ資源！**
リサイクルして価値ある材料に。
-  **ペットボトルのキャップをみんなで集めよう！**
キャップは430個で10円になります。
-  **ポリオワクチンは1人分20円！**
キャップ860個で一人の子どもの命が救えます。

※ 飲料メーカー各社の環境配慮活動によりキャップの重量が1個約2.5gから2.32gに軽量化されました。



NPO法人(内閣府認証)
エコキャップ推進協会
ECOCAP

ホームページをリニューアル致しました！
新しいURLは <http://ecocap.or.jp> です。

私たちはエコキャップ運動を推進していきます

私たちは、子どもの声に耳を傾けているでしょうか。私は、子どもたちの素朴な疑問に耳を傾けることの重要性を感じています。

当運動は、神奈川県的女子高校生たちのペットボトルのキャップを捨てるのは「もったいない」という声から始まりました。

その話を聞いた横浜の戸部小学校の児童が自主的に地域に啓発活動を行い、3ヶ月間で26万個のキャップを収集し、NHK「週刊こどもニュース」が取り上げると全国の学校へと広がりました。

その後、公共広告機構・日韓共同キャンペーン「エコライバルになろう」のコマーシャルやJR東日本の車内モニターでPRされると全国的な認知度が高まりました。子どもたちが環境のことや世界の貧困について学び語り合い、その課題解決の一助になりたいと、地域ボランティアの方々や企業CSRとの連携支援で更にこの運動は広がりました。

こうした子どもたちの純粋な想いと力は、地域の中小企業に、ペットボトルのキャップのリサイクルという

新しいビジネスとリサイクル技術革新をもたらしました。そして積極的にエコキャップ再生ペレットを活用した商品開発を推進する企業が増えてきています。

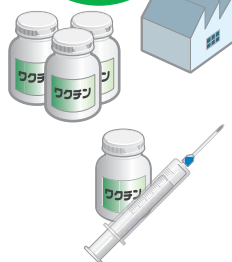
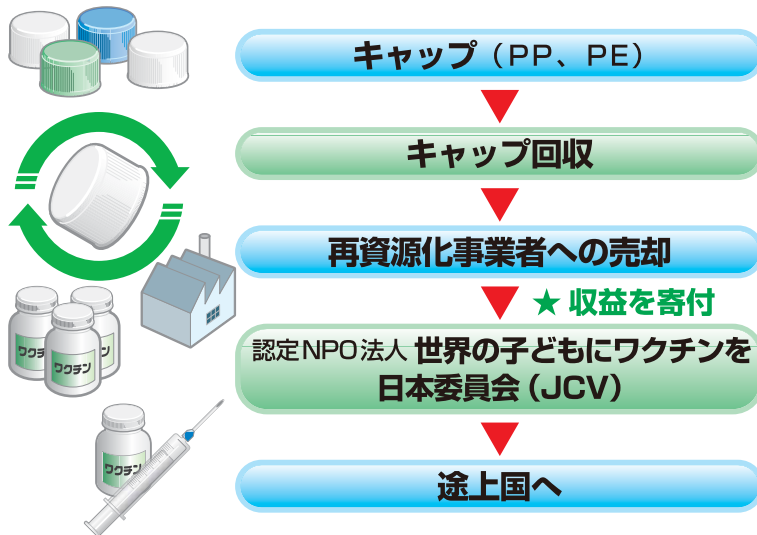
この運動を通じて、地域社会や企業が子どもたちの想いと力を支援するという社会貢献モデル構築ができました。子どもたちの発想や力が社会に一石を投じ、リサイクルシステムや技術革新までもたらした訳です。なんと素晴らしいことでしょう。

子どもたちは時として素朴な疑問を投げかけ、大人が想像もしない発想をします。

未来を担う子供たちの声に耳を傾けましょう。そして今、この運動が海外に広がろうとしています。私は子どもたちの発想で生まれたこの日本のリサイクル運動が世界中に羽ばたくことを期待します。

NPO法人(府国生第130号内閣府認)
エコキャップ推進協会
理事長 矢部 信司

ペットボトルのキャップを外してリサイクル!



ワクチンの単価 (一人分概算)	
1. ポリオ (小児マヒ)	20 円
2. はしか	95 円
3. BCG (結核)	7 円
4. MMR (はしか・おたふくかぜ・三日ばしか)	114 円

※ ユニセフ・サプライディビジョンによる概算。

エコキャップからのお願い

- 先ず一個集めることから始めてください。
- キャップの送り先については、当協会ホームページの(キャップの送り先)に一覧が掲載されていますのでそちらをご覧ください。
- 清涼飲料など本体がペットボトルのキャップを対象にしています。これらを集められる場合は食品が付着していると異臭が発生することもありますので、簡単に洗浄してください。大きさも制限ありません。
- ★紙のシール(値札)や金属の蓋は必ず除外してください。



ホームページをリニューアル致しました!
新しいURLは <http://ecocap.or.jp> です。